



ヘルメット用ヘッドセット
EME-19A
¥15,540 (¥14,800)
PTT ロック付

*アクセサリにヘルメットは付属しません。



イヤホンマイク
EME-21A EME-29A
共通価格 ¥6,300 (¥6,000)
PTT ロック付



イヤホン
EME-29A
共通価格 ¥6,300 (¥6,000)
PTT ロック付



ソフトケース
ESC-40
¥1,575 (¥1,500)
操作性を確保し衝撃や汚れから本体を守るケース
(無線機は付属しません)
クリップを付けたままお使いいただけます。



ベルトクリップ
(スベア)
EBC-23
¥1,050 (¥1,000)

子機の落下やアンテナの曲がりを防止する新タイプのクリップです。



ニッケル水素電池
EBP-57N
¥1,260 (¥1,200)

親局の停電時のバックアップ機能に3個(6本)が必要です。



連結スタンド
EDC-155R
¥2,625 (¥2,500)

EDC-156について最大6台まで同時に充電できるマルチチャージャーが作れるスタンド。連結用ステーとケーブルが付属。

AC アダプター
EDC-156
¥8,190 (¥7,800)

EDC-155Rマルチチャージャー専用アダプター



リチウムイオンバッテリーパック
EBP-60
¥5,250 (¥5,000)
継続充電可能
3.7V 1200mAh (Li-Ion)



急速充電器セット
EDC-131A
¥4,725 (¥4,500)
EBP-60を約3時間でフル充電、アダプターのみで運用も可能



シガー DC/DC コンバーター
EDH-33
¥2,625 (¥2,500)
ライターソケットについて常時通話(12V/24V車対応)



AC アダプター
EDC-122
¥2,940 (¥2,800)
コンセントの100Vで電池を気にせず使えるアダプター

Q&A

Q1 DJ-M2RにはLANケーブルが使えるようですが、パソコンシステムにつなげられるの？ 通話距離が延ばせるの？

A1 親局の連結には、フル結線ツイストペア・ストレートケーブルタイプのLANケーブルを使いますが、これは「どこでも手に入る。規格が決まったケーブル」という利点を活かすため、パソコンシステムにつなぐためではありません。DJ-M1R/M2Rは連結中継器ではありませんから、この線を延ばすことで通話距離を広げることとはできず、必ず全ての子機が2台の親局に常に同じようにアクセスできていないと、全員の通話は確保できません。少し距離を取って設置するのは、2台の親局が出す微弱なノイズが互いに妨害を与えあうことを避けることが目的です。

Q2 連結の設定は、自分で行えるの？

A2 できません。使用するチャンネルを内部で設定変更したり、M1Rではケーブルの配線加工をするため、基本または連結どちらかのシステムに決めてお使いいただく必要があります。詳しくは販売店または弊社営業所にご相談ください。

Q3 本当にランニングコストは気にならないの？ 電気代は？

A3 はい、導入に掛かる免許や資格関連、年間の電波使用料などの経費は一切なく、消費電流は連結システムで子機8台を一齐に充電する、一番多い状態でも40W強と小さな電球1個分、充電が終わってシステムが稼働した状態では僅か数ワットですから、目に見える電気代の上昇はありません。又使用頻度に合わせて発生する、ヘッドセットや電池など消耗品の交換と機器の故障時のサービス料以外、別途発生するメンテナンス・コストはありません。メーカー保証は親局・子機ともに1年です。

Q4 常に4 or 8人が通話していないといけないの？

A4 いいえ、基本システムでは2~4人、連結では2~8人が任意に通話できます。システムの原理上、加わっているユーザーが少ないほどバックノイズの少ない通話が可能になります。もちろん、子機の電源を切らない限り、通話状態をOFFにしても他のユーザーの声はモニターし続けることができます。

Q5 異なる機種間で通話できますか？ 他メーカー製でも？

A5 同じカテゴリの無線局として認可されている作業用連絡通信システムでも、メーカーごとに搭載する機能などに違いがあり、通話はできません。

Q6 4人や8人が同時に話したら混乱しませんか？

A6 その通りです。でも無線を使わない会話でも大勢が同時に話すことはありませんね。アルインコシステムの最大のメリットは複数の人がボタン操作なしで、普段の会話と同じことを無線を通してできることにあります。

Q7 5~6人で使いたいのですが？

A7 常にユーザーがリアルタイムな会話に加わる必要があれば、連結システムが必要です。ただ、常に通話が必要なユーザーは4人以下で、用事が済んだら受信状態に移ることができ、任意に通話に加わる必要がないユーザーがいる場合は、その人たちの子機を同じ設定にして、通話にも「田中、モニター(受信専用)」に移ります。」「鈴木、入ります。」「のような話し方の工夫をすることで、基本システムだけでもより多くの人がシステムに加わります。例えば、常にアルインコMシステムにアクセスしてグループを指揮するリーダーユーザー1名と、必要な通話が終わったら常に送信ボタンをオフにして受信に移るように決められたモニターユーザーを9名、というような設定で運用することも可能です。さらにこの9名の内、通話に加わる頻度の高いAさんとBさんは2人で1つのコードをシェア、中くらいの頻度のC~Eさんは3人で別のコードを1つ、頻度の低いF~Iさんは4人で最後の1つを共同で使う、のように子機のコード設定をしておくこともできます。

Q8 オプションアクセサリはどれが必要ですか？

A8 子機用に充電電池、充電器、ヘッドセットなどのマイク系アクセサリが必要です。EME-19Aは標準的な安全帽にお使いいただけます。ヘルメットを使わない業種にはEME-21Aや29Aをおすすめします。子機が一般車や24V車の電源でお使いいただけるEDH-33やコンセントで使えるACアダプターEDC-122も用途に合わせてご購入ください。またDJ-M1RではEBP-57N充電電池を3セット使えば、停電時でも約2時間親局を作動させることができます。DC12/24V環境では必要性は低いですが、親局を常にAC100Vでお使いになるユーザーには万一の時のために推奨するアクセサリです。

●取扱い店

アルインコ株式会社

■電子事業部

●東京営業所 〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-21 八重洲セントラルビル4階 ☎03-3278-5888(代表)
●大阪営業所 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1丁目2番6号新ダイビル9階 ☎06-4797-2135(代表)
●福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1丁目3番6号第3博多階ビル7階 ☎092-473-8034(代表)

*このカタログに掲載の標準価格には取付費などは含まれておりません。

注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい。

*撮影・印刷の条件により、掲載製品の色調が実物と異なることがあります。*仕様は予告なしに変更する場合があります。
ホームページのURL <http://www.alinco.co.jp/>

アフターサービス、FAQ、販売店に関する情報などは:

アルインコ電子事業



ALINCO

4人
8人

多数同時通話・作業用連絡通信システム

[マルチ・フルデュプレックス通信]

Alinco M-SYSTEM

グループ内全員がリアルタイムに話せるから能率アップ。

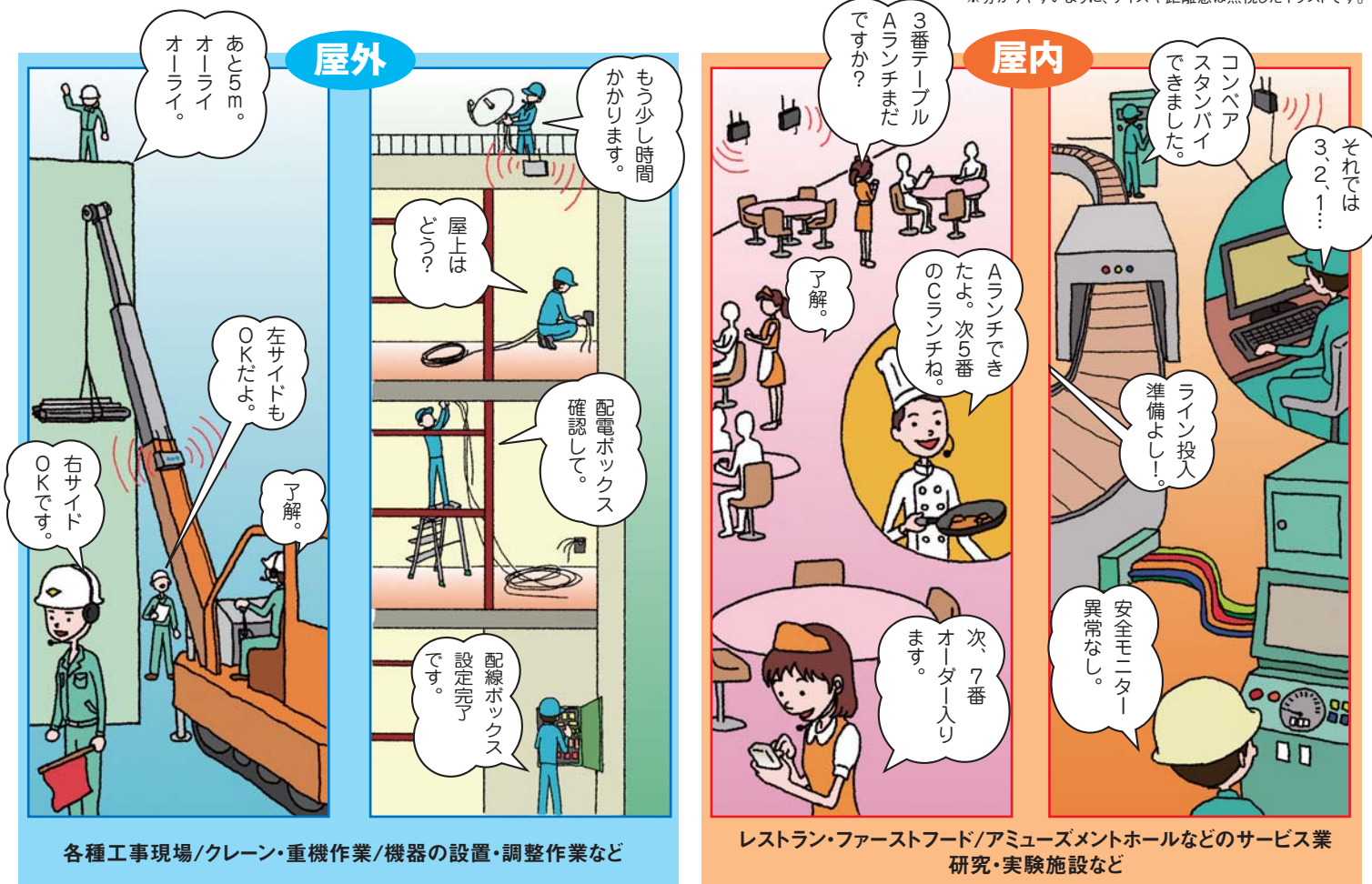
基本システム4人、ペア接続で8人が同時に話せる、聞ける、通話に割り込める!

免許・資格
不要

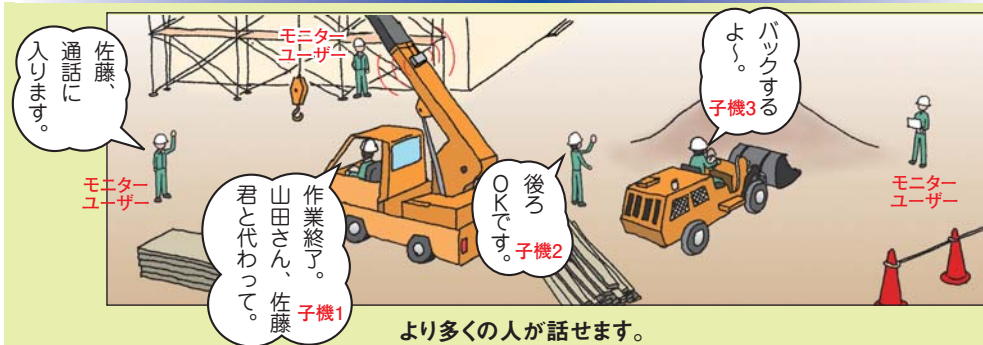
- 免許・資格・申請は一切不要。ランニングコストは電池に掛かるごくわずかな経費だけ!
- 用途に制限なし、設置したらすぐに使えます。工事、作業、工場、各種サービス業、イベント運用など使い方は無限大!

例えばこんなところで...

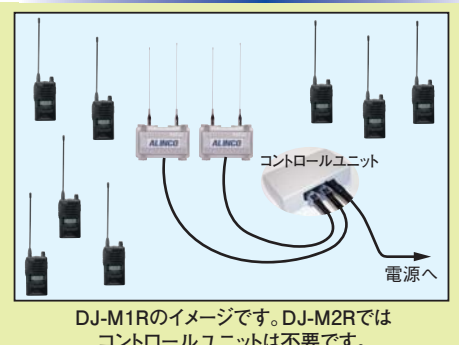
※分かりやすいように、サイズや距離感は無視したイラストです。



モニターユーザーを加えたら...



ペア接続で...



基本システムはトランシーバー型の子機4台と親局1台。 親局をペア接続すれば、最大8人までハンズフリーの同時通話ができます。

子機×4

親局×1

防水ケーブル
(10m/本体に付属)

付属のACアダプターか
シガープラグを接続します。

イヤホンマイクやヘッドセット
【用途に合わせてオプションより選択 (別売)】

完全防水

アルインコMシステムの基本構成

作業用連絡通信システム(親局)

屋外常設OK!

DJ-M1R

オープン価格
技術基準適合証明取得機種
JANコード4969182360585

特定小電力無線電話装置
(トランシーバー)

DJ-M1

オープン価格
技術基準適合証明取得機種
JANコード4969182360547

※子機は単体で販売しています。

定 格

【一般仕様】=共通 / DJ-M1 / DJ-M1R / DJ-M2R

- 周波数範囲
413.700-414.14375MHz/454.050-454.19375MHz
- 電波型式/F3E (FM)
- 使用温度範囲/本体-10℃～+50℃/充電器0℃～+40℃
- 定格電圧/DC2.4～3.7V/ DC12-24V(シガーケーブル)
AC100-240V(ACアダプター)/DC6V(ACアダプター)
- 外部電源端子/ DC5.0-6.0V(EIAJ規格:区分2)
- 消費電流
通話時/ 約80mA / 約400mA / 約400mA
受信時/ 待ち受け時 約55mA / 約300mA / 約300mA
定格出力時/ 約130mA(50mW音声出力時)
バッテリーセーブ時/ 約20mA(平均)
- 接地方式/マイナス接地
- マイクインピーダンス/約2kΩ

●外形寸法(突起物除く)
W57×H98×D27.9mm/アンテナ長: 169mm
W216×H130×D93mm/アンテナ長: 約350mm
W200×H140×D50mm/アンテナ長: 約145mm

●重量(親局は本体のみ)
約124g(乾電池除く)/約170g(乾電池含む)
約2kg / 約900g

【送信部】
●送信出力/1mW ●通信方式/複信

【受信部】
●受信方式/ダブルスーパーヘテロダイナ
●中間周波数/1st: 21.7MHz /2nd: 450kHz
●受信感度(12dB SINAD)
子機-14dBμ以下/親局-7dBμ以下
●低周波出力 / 最大100mW以上(8Ω)
(外部出力100mW以上)

屋内用

子機×8

親局×2

連結時のイメージ
(親局×1、子機×4の基本システムもお使いいただけます。)

イヤホンマイクやヘッドセット
【用途に合わせてオプションより選択 (別売)】

子機 DJ-M1

- 頑丈なポリカーボネート製ボディ。
- 幅57mm×高さ98mm×薄さ28mm(突起物除く)、乾電池まで含んで約170gの小型・軽量サイズ、日本語表示で使いやすい設計と美しいデザイン。
- 電池は内蔵式でかさばらず単3乾電池2本(オキシライド対応)の他、オプションのバッテリーパックや外部DCでも駆動する便利なマルチ電源対応。
- 複雑な操作は不要、共通のチャンネル番号と各子機の背番号(個別番号)を設定するだけで通話が可能。キーロックや液晶ランプなど、使いやすくカスタマイズできる基本機能はしっかり搭載。
- リチウムイオンバッテリーパック、ソフトケース、ヘッドセット、イヤホンマイクなど、用途に合わせて選べる豊富なオプションアクセサリ群

子機が搭載する主な機能

- キー操作、呼出し音などの音量を切り換えられます。
- PTTホルド 送信キーを一度押すと送信状態を維持。指が疲れません。
- 誤操作を未然に防ぐキーロック機能。
- 夜間の操作もスムーズ、照明付ディスプレイ。
- バックノイズを軽減するコンパnder。

親局(完全防水) DJ-M1R

- アルミブロックの削り出し、完全防水の屋外常設対応ボディ。
- 送・受信周波数専用にチューンされた2本の高性能アンテナ。
- コンパnder回路の採用により、ノイズを軽減した高品質な通話が可能。
- 12V・24V車、両方にアダプター無しで使えるマルチ電源対応。
- 専用連結ケーブルで2台を連結、最大8人の同時通話を実現。*
- 充電電池パックを6本セットすれば、自動的にバックアップ充電し、停電時でも約2時間動作を続けます。(DJ-M1Rだけの機能です。)

親局(室内用) DJ-M2R

- ハードカバー書籍程度の小型サイズ、重さは僅か900グラム。設置は壁掛け時計と変わらない手軽さで、ボディカラーにはどんな環境にもマッチしやすいブラックを採用。
- デスクトップとしても使えるデザイン。イベント運営業など、頻繁に移動する業種にもフレキシブルに対応します。
- 連結用ケーブル(LANケーブル)で2台を連結、最大8人の同時通話を実現。
- 送・受信周波数専用にチューンされた、高性能可倒式回転アンテナを搭載。デスクトップ設置でもアンテナの垂直を保てるほか、持ち運ぶときにアンテナが邪魔になりません。



使用時間の目安

アルカリ乾電池	35時間
オキシライドなど 高性能乾電池	45時間
2本 Li-Ion リチウムイオン	EBP-60 35時間

充電時間の目安

EDC-122 EDC-131A EDC-155R/156	3時間
-------------------------------------	-----

付属品【DJ-M1R】
マスト取り付け用ブラケット
ACアダプター
24V車対応シガープラグ用電源コード



DJ-M1R



DJ-M2R

付属品【DJ-M2R】
ACアダプター
電源延長ケーブル5m
ゴム足x4
木ねじx2

◆ペア接続で8人まで使えます。

「アルインコMシステム」は親局2台を有線接続することで、最大8人の子機の間で自由に通話ができます。

◆基本設定は簡単、親局・子機ともチャンネルと個体識別番号を選ぶだけ。面倒な設定は徹底的に省略した、使いやすいシステムです。

面倒なチャンネル選びをコード化、混信を防止するトーンスケルチもプリセットされています。親局は10にグループ分けした使用チャンネルのうち、1つを決めるスイッチを動かすだけ、子機では親局と同じグループと、各子機の識別に使うコードの2つを設定するだけです。さらに、スケルチレベルやオートパワーオフ、スクランブル秘話などの設定方法は、管理者用に別途に説明書をご用意しました。

◆モニターユーザーを加えれば、さらに多人数でも通話が可能。

受信専用であれば、子機を増設することで、何人でも通話が聞こえます。また、話す必要がなくなった人が通話ボタンをオフにすればモニターに移り、代わりに抜けた人と同じ設定をした子機を持つモニターユーザーが通話に加われます。用途や使い方の工夫によっては4名/8名以上のユーザーグループでも効率よく作業ができます。

◆新考案のフリーベルトクリップを標準装備。

EBC-23は通常のベルト以外にも安全ベストのひもやツールベルトなど、幅8cmまで対応します。さらに、スイングすることで、腰に下げた時の違和感を無くし、ストレスが掛かりやすいアンテナやイヤホンジャックへの負担を軽減でき、子機の落下も防止します。

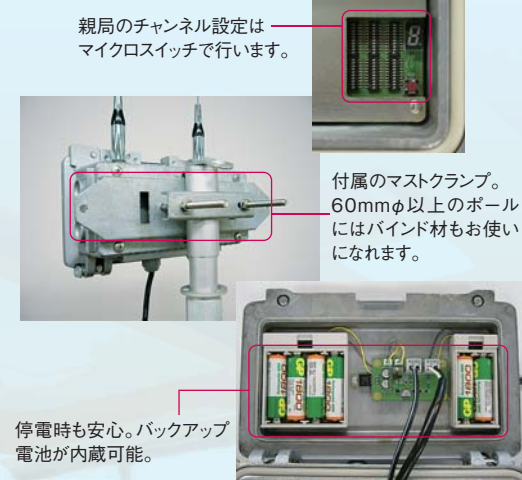


付属品【子機】
EBC-23
ハンドストラップ

◆まだまだあります、アルインコMシステムの優れたメリット。

- 音声回路にはノイズを軽減するコンパnderを採用。
- 優れた性能を発揮するツイン・アンテナ。
- DJ-M1Rは12V車の他、重機のDC24Vにもそのまま対応。もちろん付属アダプターでAC100Vも使えます。

DJ-M1R



DJ-M2R



*注意：DJ-M1R/M2Rとも、親局を連結使用する時は内部設定の変更が必要になるため、ご購入時にご指定ください。ご購入後の増設は、ケーブルなど追加する部品があるため、有償のアフターサービスとして承りますので、販売店にご相談ください。